

令和4年6月30日発行

環境活動レポート

大栄産業 株式会社

認証・登録番号0007947

認証・登録日2012年1月27日



《目次》

- | | |
|-----------------|-------|
| 1. 環境方針 | P-1 |
| 2. 事業活動の規模 | P-2～5 |
| 3. 環境目標とその実績 | P-6 |
| 4. 環境関連法規制の遵守 | P-7 |
| 5. 環境活動の取組計画と評価 | P-8 |

労働安全衛生方針

大栄産業株式会社は、安全第一の方針もと、当社社員全員の「安全」と「健康」の確保を最優先とし、安全の三原則である「整理整頓」「点検整備」「標準作業」を遵守し、安全な職場環境の実現を目指し、社員一丸となって労働安全衛生活動を積極的に推進します。

ゼロ災害を目指し、危険源を的確に把握し、排除するための労働安全衛生目標を定めて実施し、パフォーマンスの改善を行い、労働安全衛生活動の継続的改善に努めます。

当社は全社員参加のもと、以下の災害防止と労働安全衛生活動を重点項目とし取り組みます。

- (1) 安全施工サイクルの完全実施
- (2) 墜落・転落災害防止
- (3) 重機・車輛災害防止
- (4) 交通災害防止
- (5) クレーン及び機械・器具による災害防止
- (6) 安全衛生パトロールの実施
- (7) 技能講習・特別教育等、資格取得の推進
- (8) 健康診断の完全実施
- (9) KY活動を始めとした快適な職場環境の整備
- (10) リスクアセスメントを実施し、重大リスクについてリスク低減に取り組みます。

労働安全衛生に関する法規制と当社が同意するその他の要求事項及び当社の安全衛生に関する規則を遵守します。

労働安全衛生方針は、全社員に周知徹底します。

本方針は一般公開します。

大栄産業株式会社は本方針を独自に経営に取り入れ、継続的な改善活動に努めてまいります。

「災害の大部分を占めるのは、初心者の不慣れな作業と、
逆に熟練者の過信による手抜きなどです」

制定：平成 25年 12月 2日

改訂：令和 1年2月24日

大栄産業株式会社

代表取締役 戸塚 和昭

環境方針

基本理念

大栄産業株式会社は、「私たちの地球環境にやさしい循環調和型社会の構築をし、住みつづけられるまちづくりに貢献する」をスローガンに、建造物総合解体工事、産業廃棄物収集運搬業を中心とした事業活動に関連する全ての法令を遵守します。また、環境への負荷低減を継続的に実践することが、企業としての社会貢献と考えこれを実行します。そのためには、自主的な環境活動への取り組みを行うべく、以下の基本方針に掲げる項目に邁進していきます。

基本方針

1. 本社事務所

- (1) 一般住宅の解体を積極的に取り組み、再資源化に努めます。
- (2) 事務所から排出される廃棄物は、確実に分別します。
- (3) 電気・水・紙の資源を節約します。
- (4) 環境方針の実行にあたり、全従業員に周知し、意識向上のため教育を行います。
- (5) お客様に不快感を与えないよう、服装、姿勢、言葉遣いに気をつけます。

2. 工事現場

- (1) 解体開始前に、しっかりとした養生を設置し、周囲への飛散防止に注意する。
- (2) 解体作業中は、必ず散水設備を用意し粉塵を極力抑える。
- (3) 重機作業を行う際は、騒音・振動を最小限に抑え、近隣への配慮に気を遣う。
- (4) 現場内における発生材の分別を徹底し、リサイクル率向上に努めます。
- (5) 現場は、我々の鏡である事を自覚しきれいな現場、誇れる現場造りを心がけ、整理・整頓に努めます。

3. 車両

- (1) 無駄なアイドリングはしない。
 - (2) 車間距離を十分にあげる。
 - (3) 早めのブレーキ。
 - (4) コンテナ脱着時の、無駄な空ふかしはしない。
 - (5) 急発進・急加速はしない。
4. 環境活動レポートを一般公開します。

制定：平成23年5月27日
改訂：令和 1年2月24日
大栄産業株式会社
代表取締役 戸塚 和昭

2. 事業活動の規模

1. 事業所及び代表者名

大栄産業 株式会社
代表取締役 戸塚 和昭

2. 所在地

〒379-2152 群馬県前橋市下大島町154-1
(登記上の本社 〒371-0007 群馬県前橋市上泉町664-19)

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役 戸塚 和昭
環境管理責任者 : 常務取締役 星田 直人
担当 : 専務取締役 戸塚 とし子
TEL : 027-289-8181
FAX : 027-289-8182

4. 対象範囲

大栄産業 株式会社 全組織及び全活動

5. レポートの対象期間

2021年1月～12月の12ヶ月間

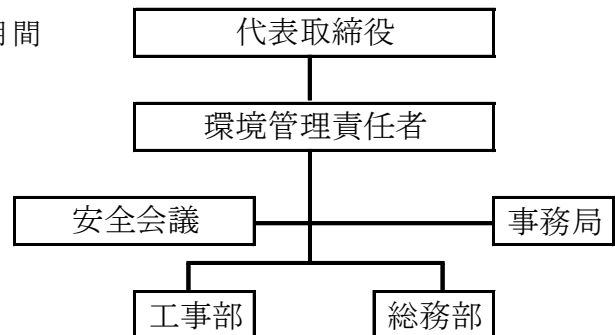
7. 事業の内容

建築物等の解体工事業
産業廃棄物収集運搬業
太陽光発電事業

8. 事業概要

- ・法人設立年月日 平成12年 2月9日
- ・資本金 1,200万円
- ・売上高 71,000万円
- ・工事件数 108件 (2021年実績)
- ・従業員数 16人

6. 組織図



9. 産業廃棄物収集運搬実績 (t/年) 2021年1月～12月下請分

安定型品 目	コンクリートがら	3,000.86	産廃
	アスコンがら	166.00	産廃
	その他 がれき類	264.40	産廃
	ガラスくず・ 陶磁器くず	52.96	産廃
	廃プラスチック	50.83	産廃
	金属くず	60.94	有価物
	混合 (安定型のみ)	22.57	産廃
	石綿含有産 業 廃棄物	41.08	産廃

管理型品 目	建設汚泥	0.00	産廃
	紙くず	0.46	産廃
	木くず	370.90	産廃
	繊維くず	7.32	産廃
	廃石膏ボード	263.22	産廃
	混合 (管理型含む)	315.40	産廃
	水銀使用製 品 産業廃棄物	0.63	産廃
特 管	廃石綿等	16.70	産廃

2021年 現場件数 108件

※廃棄物処理料金は、廃棄物の種類、量、運搬距離等により見積りいたします。

10. 許可の内容(2022年1月現在)

大栄産業(株) 許可更新年月日一覧

申請場所	許可証種類	許可年月日	更新日	許可番号
群馬県	建設業	令和3年5月26日	令和8年5月25日	(般-3)第21356号
群馬県	解体工事業	令和3年5月26日	令和8年5月25日	(般-3)第21356号
群馬県公安委員会	古物商			421200000535号
前橋市	一般廃棄物収集運搬	令和4年7月8日	令和6年7月7日	263号
群馬県	産業廃棄物収集運搬	令和3年9月8日	令和8年9月7日	1000129858号
埼玉県	産業廃棄物収集運搬	令和4年7月7日	令和9年5月31日	1102129858号
東京都	産業廃棄物収集運搬	令和4年11月26日	令和9年11月25日	13-00-129858号
栃木県	産業廃棄物収集運搬	平成30年1月11日	令和5年1月10日	0900129858号
長野県	産業廃棄物収集運搬	平成25年2月26日	令和5年2月25日	2009129858号
茨城県	産業廃棄物収集運搬	平成25年9月18日	令和5年9月3日	0080129858号
千葉県	産業廃棄物収集運搬	平成26年1月16日	令和5年12月10日	01200129858号
新潟県	産業廃棄物収集運搬	令和2年1月6日	令和6年11月18日	01509129858号
神奈川県	産業廃棄物収集運搬	令和4年10月19日	令和9年8月22日	01400129858号
群馬県	特別管理産業廃棄物収集運搬	令和3年1月20日	令和8年1月19日	01050129858号
栃木県	特別管理産業廃棄物収集運搬	令和3年4月12日	令和8年4月11日	00950129858号
東京都	特別管理産業廃棄物収集運搬	令和1年12月18日	令和6年12月17日	13-50-129858号
埼玉県	特別管理産業廃棄物収集運搬	令和2年1月27日	令和7年1月26日	01150129858号
千葉県	特別管理産業廃棄物収集運搬	令和4年1月28日	令和9年1月27日	01250129858号

各許可内容：廃棄物の種類(2022年3月現在)

	燃え殻	汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	石綿含有
群馬県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
栃木県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長野県	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
茨城県	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
千葉県	/	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
新潟県	/	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
神奈川県	/	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○
群馬県 (特管)	廃油・揮発油等	廃PCB等	PCB汚染物	/	/	/	/	/	/	/	/
栃木県 (特管)	廃油・揮発油等	廃PCB等	PCB汚染物	/	/	/	/	/	/	/	/
東京都 (特管)	廃油・揮発油等	廃PCB等	PCB汚染物	/	/	/	/	/	/	/	/
埼玉県 (特管)	廃油・揮発油等	廃PCB等	PCB汚染物	/	/	/	/	/	/	/	/
千葉県 (特管)	廃油・揮発油等	廃PCB等	PCB汚染物	/	/	/	/	/	/	/	/

11. 設備機器

台数

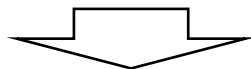
運搬車両	アームローラー車	10 t 車	三菱ふそう		2
	ダンプ	10 t 車	いすゞ		1
	ダンプ	10 t 車	日野		1
	キャブオーバー	10 t 車	三菱ふそう		1
	アームローラー車	4 t 車	三菱ふそう		1
	アームローラー車	4 t 車	日野		3
	アームローラー車	4 t 車	ニッサンディーゼル		1
	アームローラー車	4 t 車	いすゞ		1
	ダンプ	4 t 車	ニッサンディーゼル		1
	キャブオーバー	4 t 車	いすゞ		1
	アームローラー車	2 t 車	日野		1
	アームローラー車	2 t 車	いすゞ		1
重機	油圧ショベル	VI015	ヤンマー	0.05m ³	1
	油圧ショベル	VI017	ヤンマー	0.05m ³	1
	油圧ショベル	VI030	ヤンマー	0.12m ³	1
	油圧ショベル	CAT312	キャタピラー	0.45m ³	1
	油圧ショベル	CAT320	キャタピラー	0.8m ³	1
	油圧ショベル	CAT320L	キャタピラー	0.8m ³	1
	油圧ショベル	CAT301.5	キャタピラー	0.0.5m ³	1
	油圧ショベル	CAT314	キャタピラー	0.45m ³	1
	油圧ショベル	CAT336	キャタピラー	1.5m ³	1
	油圧ショベル	ZX225	日立	0.8m ³	2
	油圧ショベル	ZX30	日立	0.09m ³	1
	油圧ショベル	ZX75	日立	0.28m ³	1
	油圧ショベル	ZX250	日立	1.0m ³	2
アタッチメント	スーパーカッター	0.7用	古河	-	1
	スーパーカッター	0.7用	オカダ	-	1
	カッター兼大割	0.7用	HSC	-	2
	カッター	0.7用	サカト	-	1
	大割圧砕機	0.7用	ニューマチック	-	1
	大割圧砕機	0.7用	オカダ	-	2
	大割圧砕機	0.7用	古河	-	2
	大割圧砕機	0.1用	東空	-	2
	大割圧砕機	0.28用	古河	-	1
	大割圧砕機	0.09用	古河	-	1
	大割圧砕機	0.1用	古河	-	1
	小割圧砕機	0.7用	古河パグラ	-	2
	小割 (マグネット付)	0.7用	古河パグラ	-	2
	小割圧砕機	0.7用	オカダ	-	1
小割圧砕機	0.45用	古河	-	1	

	ブレーカー	0.7用	古河	-	2
	ブレーカー	0.45用	古河	-	1
	ブレーカー	0.25用	古河	-	1
	ブレーカー	VI030用	古河	-	2
ア タ ッ チ メ ン ト	ブレーカー	VI015・17用	古河	-	3
	ブレーカー	0.1用	古河	-	1
	ブレーカー	0.1用	東空	-	1
	全旋回フォーク	0.7用	オカダ	-	1
	全旋回フォーク	0.45用	オカダ	-	2
	フォーク	0.25用	オカダ	-	1
	フォーク	0.25用	松本	-	1
	フォーク	0.1用	タグチ	-	2
	スケルトンバケット	1.3用	-	-	1
	スタンダードバケット	ZX250用	-	-	1
	スケルトンバケット	ZX250用	-	-	1
	スタンダードバケット	0.7用	-	-	3
	スケルトンバケット	0.7用	-	-	9
	スケルトンバケット	ZX30用	-	-	1
	スケルトンバケット	VI030用	-	-	1
	スタンダードバケット	VI030用	-	-	1
	スケルトンバケット	VI015用	-	-	1
	スタンダードバケット	301.5用	-	-	1
	スタンダードバケット	VI017用	-	-	1
	スケルトンバケット	314用	-	-	1
スケルトンバケット	312用	-	-	1	
スケルトンバケット	307用	-	-	1	
スタンダードバケット	307用	-	-	1	
そ の 他	自走式クラッシャー	処理能力(15t/50h)	中山鉄工所		1
	フォークリフト			-	1
	コンプレッサー		北越工業	50馬力	1
	コンプレッサー		北越工業	30馬力	1
	大型高圧散水機		スーパー工業	-	5
	小型高圧散水機		スーパー工業	-	2
	ペッカー			-	1
	アームロールBOX			20m ³	3
	アームロールBOX			10m ³	1
	アームロールBOX			8m ³	9
	アームロールBOX			4m ³	6
	産廃BOX			1.5m ³	9
	シートゲート	5400*H4500			2基
	キャスターゲート				2基
防音シート				253枚	

12. 解体作業の流れ

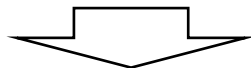
①お見積り依頼

建物の数量、構造や周囲の状況、解体の対象範囲、道路幅等を調査し、解体工法を決めて御見積書を作成します。



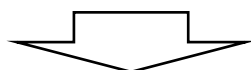
②工事の契約

工事内容やお見積などに同意の上でご契約を交わします。



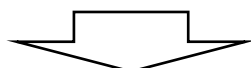
③建設リサイクル法に基づく届け出

建設リサイクル法により、延べ床面積が80平米を超える建物は届出が義務づけられています。



④近隣へのご挨拶

解体工事現場の近隣の方々にご理解いただくため、ご挨拶を含め、解体工事の概要・作業の工程・緊急連絡先などのご説明をいたします。



⑤工事着工

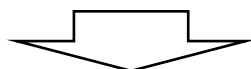
解体工事期間中は現場の作業環境や状況により万全の対応を行います。

- ・安全対策：毎日のKY活動、安全带使用、ガードマン確保
- ・防塵対策：散水、防炎シート
- ・騒音対策：防音シート、防音パネル養生、低騒音型重機使用
- ・振動対策：余剰負荷をかけない操作、重機低速走行



⑥産業廃棄物の搬出

解体工事により生じた産業廃棄物を分別し中間処理施設へ搬出します。※収集運搬業者は不法投棄を防ぐため、マニフェストに基づき、処理施設へ搬入する義務があります。



⑦工事の完了

工事現場内を平らに整地して工事完了となります。

3. 環境目標とその実績

当社に於ける2021年度(2021/1/1~2021/12/31)の環境負荷実績を把握し、2021年度~2023年度迄の目標を下記の通り定め活動を開始しました。

1. 主要な環境目標と環境負荷・実績

(○：達成 △：未達成)

環境目標	基準値		今年度目標		中長期目標		環境活動計画 実施事項
	2018年度	2021年度		2022年度	2023年度		
	実績	目標	実績	目標	目標		
①二酸化炭素排出量の削減 【総量(kg-CO2)/ (売上/百万円)】	1,075	2018年度の実績より 3%減	○ 882.89	2018年度の実績より 4%減	2018年度の実績より 5%減	①空調温度適正化・表示 ②照明不要時のOFFの推進 ③エアコン清掃の実施 ④グリーンカーテンの設置 ⑤エコドライブ推進 ⑥社用車の点検・整備 ⑦電力・ガソリン量の集計	
②-1産業廃棄物(混廃)削減 【混廃数量/廃棄物総数量】	-	3.00%	△ 3.5%	3.0%	3.0%	①分別ルールの徹底 ②解体工事時の分別 ③マニフェスト管理の徹底 ④現場廃棄物の分別・リサイクル率向上	
②-2事務所の廃棄物の削減 【総量(kg)/ 人数(人)】	3.87	2018年度の実績より 3%減	△ 4.68	2018年度の実績より 4%減	2018年度の実績より 5%減	①分別ルールの徹底 ②廃棄物排出量の集計 ③マニフェスト管理の徹底 ④裏紙使用ルールの徹底 ⑤現場廃棄物の分別・リサイクル率向上	
③事務所の水資源投入量の削減 【総量(m ³)/ 人数(人)】	10.40	2018年度の実績より 3%減	○ 4.68	2018年度の実績より 4%減	2018年度の実績より 5%減	①毎月のメータ確認(漏水防止) ②節水表示 ③トイレの節水	
④化学物質の削減	適正管理	適正管理	○ 適正管理	適正管理	適正管理	①重複発注を防止する	
⑤一般家庭住宅解体件数	3	5	○ 7	5	6	①一般のお客さんからの依頼を受けてよりよい町づくりに協力	

*購入電力の排出係数は、0.531kg-CO2/kWhを使用しています。

*②、③は2017年を基準にしています(以前は売上で割っていたものを人数に変更した為)

*⑤は2019年実績を基準にしています(2019年から導入した為)

二酸化炭素排出量 626,854kg-CO2(2021年度)

4. 環境関連法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守状況
大気汚染防止法	遵法
自動車NO _x ・PM法	遵法
オフロード法	遵法
浄化槽法	遵法
騒音規制法	遵法
振動規正法	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	遵法
労働安全衛生法	遵法
建設リサイクル法	遵法
フロン排出抑制法	遵法
石綿障害予防規制法	遵法
家電リサイクル法	遵法

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2021年11月30日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去にありません。

5. 環境活動計画の取組みと評価

*2021年度（2021年1月～12月）の12ヶ月の活動の取組みと評価をしております。

活動計画・達成状況	環境活動計画の取組み結果の評価
1. 二酸化炭素排出量の削減 『目標』 2018年度の実績より3%減	継続して、アイドリングストップや制限速度の徹底で目標を達成。 また、ソーラーライト等の取り付けにより電気使用量の削減に努めた。
目標の達成状況：約58%減 ○	次年度への取組内容
	継続して、目標を達成するように取り組みをする。
2-1. 廃棄物の削減 『目標』 3%	産業廃棄物の分別方法が周知徹底できておらず、混合廃棄物が増えてしまった。
目標の達成状況：3.6% ×	次年度への取組内容
	分別方法を明確にし、産業廃棄物が出た時にすぐ分別を行うことを徹底する。
2-2. 廃棄物の削減 『目標』 2018年度の実績より3%減	コロナ渦により弁等容器等が増えた。
目標の達成状況：0.81kg増 ×	次年度への取組内容
	水筒やマイ箸、マイバッグ等の持参を呼びかけ、ゴミ削減に努める。
3. 水資源投入量の削減 『目標』 2018年度の実績より3%減	使用者全員が節水を徹底し、目標を達成。
目標の達成状況：5.72m ³ 減 ○	次年度への取組内容
	継続して、目標を達成するように取り組みをする。
4. 化学物質の削減 『目標』 適正管理	現場管理用のシンナー（ペンキ、薄め液）を購入使用した場合は適切に管理する。
目標の達成状況：達成 ○	次年度への取組内容
	重複発注を防止する。
5. 一般家庭住宅件数 『目標』 5件	一般の方から解体依頼が来るようにホームページをリニューアルした。
目標の達成状況：2020年度実績より2件増○	次年度への取組内容
	更に依頼が増えるように積極的に営業をかける。

5. 環境活動計画の取組みと評価

代表者による全体評価と見直しの結果

全体評価 今年度の結果はコロナ禍、原材料、廃棄物処理費の高騰、円安の影響により、営業活動に

も影響が出たが売上高は目標を達成する事ができた。

また、エコアクション21活動結果もコロナの影響もあったが全体的には良い成果だと判断できる。

新たに持続可能な開発目標（SDGs）を支援する取組みをスタートしたので全事業部に定着する様に周知し取組む事にした。

次年度の取組

今後も是正措置・クレーム等の発生時には速やかに対処・報告することを希望する。環境方針・環境目標・環境活動計画・経営理念等には大幅な変更はありません。

今年度と同様に各項目の目標達成に向け社員一同で工夫し継続的に活動すること。

国連が採択したSDGsの17の目標を継続する。

世界的な模範となっている、世界中で同じ日に地球を一斉にクリーンアップするWORLD CLEANUP DAYの群馬事務局として「ぐんま思いやり拾い隊」を継続する。